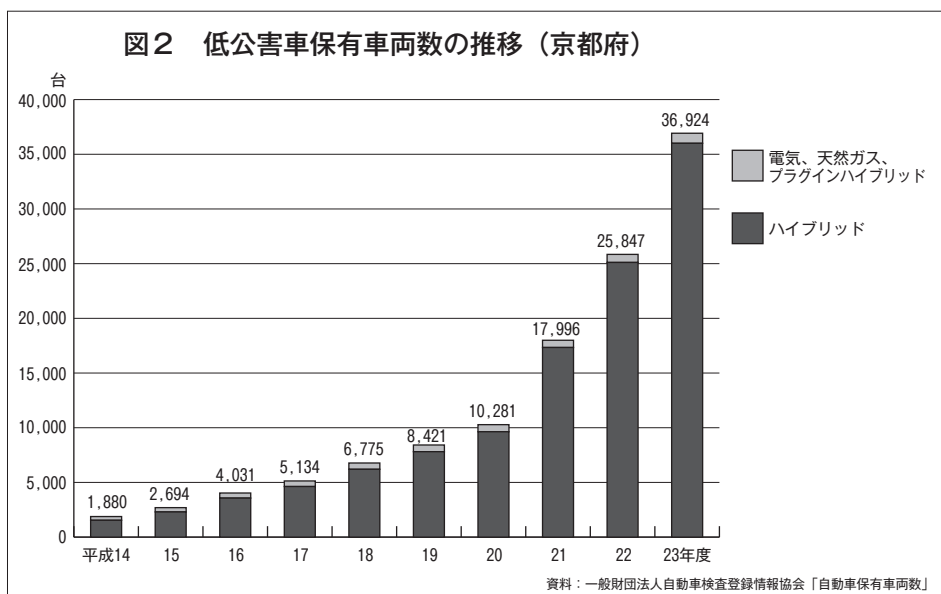
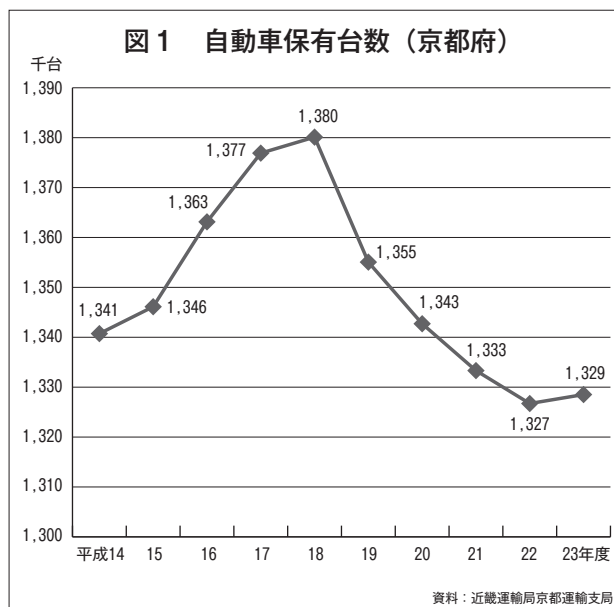


低公害車（エコカー）保有台数

京都府内で保有されている総車両数は、この10年間でみてみると、平成18年度をピークに減少してきています。平成23年度末では、132万9千台となっています。（図1）

自動車は、移動・運搬の手段として生活に不可欠なものです。一方で、温室効果ガスであるCO₂の排出等環境に様々な負荷を与えています。

そういった環境問題がある中で、近年、エコカー減税・補助金の影響もあり、低公害車（通称エコカー）が注目され、低公害車保有車両数は増加傾向となっています。一般財団法人自動車検査登録情報協会調査では、平成23年度末の京都府の低公害車保有台数は3万6924台で前年度末に比べ1万1077台、42.9%増加しており、特に、ガソリンエンジンと電力モーターで走るハイブリッドカーの増加台数が顕著となっています。（図2）



12月は師走といわれ、その名のとおり忙しい時期となっていますが、自動車を使用する時は、あわてず落ち着いて運転するよう気をつけましょう。